				★★★★令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交	付金実施計画		
都道府県名	岐阜県	電話番号		通常分 0575-23-7709 既配分額(国のR3予算・交付限度額①、②、(3, 4)	通常分 交付限度額① (令和3年度本省繰越分)(国のR3予算)	(単位:千円) 449,717
地方公共団体名	関市	メールアドレス		zaisei@city.seki.lg.jp		通常分 交付限度額② (令和4年1~3月補助裏分)(国のR3予算)	16,807
都道府県・市町村コード(5桁)	21205		国のR3予算分(交付限度額①、②、③、④)	重点交付金分 582,045 既配分額(国のR4予算・交付限度額⑥	235,349	通常分 交付限度額③ (令和4年4月以降補助裏分)(国のR3予算)	-
担当部局課名	財務部財政課		地方単独事業費	通常分 582,045 既配分額(国のR4予算・交付限度額で))	通常分 交付限度額④ (令和4年4月28日通知)(国のR3予算)	87,442
担当者氏名	佐藤・勉		国庫補助事業費	_ 通常分 今回配分予定額 (国のR3予算·交付限度額①、②、③、④	<u>-</u>	小計 通常分 交付限度額①+②+③+④ (国のR3予算)	553,966
		交付対象経費	国のR4予算分(R4.4.28)(交付限度額⑤)	373,485 通常分 今回配分予定額 (国のR4予算・交付限度額⑤)		通常分 交付限度額⑤ (令和4年4月28日通知)(国のR4予算)	262,326
			地方単独事業費	373,485 重点交付金分 今回配分予定額 (国のR4予算・交付限度額⑥)	_	重点交付金分 交付限度額⑥ (令和4年9月20日通知)(国のR4予算)	235,349
			国庫補助事業費	-通常分 今回配分予定額 (国のR4予算・交付限度額⑦)316.660通常分 配分予定額計	_	通常分 交付限度額⑦ (令和4年12月補助裏分)(国のR4予算)	_
			国のR4予算分(R4.9.20)(交付限度額⑥)	(国のR3予算・交付限度額①、②、③、④			
			地方単独事業費 	316,669通常分配分予定額計(国のR4予算・交付限度額⑤)重点交付金分配分予定額計(国のR4予算・交付限度額⑥)	262,326		
			国	- (国のR4予算・交付限度額⑥) - 通常分 配分予定額計 (国のR4予算・交付限度額⑦)		本省繰越希望額	
			地方単独事業費	(国のR4予算・交付限度額⑦) - 配分予定額計	1,051,641	(R4予備費により措置された通常交付金分交付限度額⑤に係る希望額) 本省繰越希望額	
			国庫補助事業費			(R4予備費により措置された重点交付金分交付限度額⑥に係る希望額) 交付限度額計	1,051,641
コロナ禍			A				
	社会	6N &X	В	C D 事業の概要 (①②②④ な必ずそれ ぞれの項目気に明意	(a)		備考①
A	所 交付金の区 コロナ感染 症への対応 として必要 な事業 経済対策との関係	語時 金を して して と考える理由	総事業費	B (1) <	記) 協力要請推 進枠又は検 査促進枠の 地方負担分 に充当 特定事業者 等支援 個人を対象 とした給付 金等 始期	事業 成果目標(可能な限り定量的指 地域住民への周知方法(HP,広報 参考資施	(地方単独事業に関連している国庫補助事業名と の国庫補助事業名と 所管省庁名) 備考② (事業の終期が令和 5年3月を超えることが見込まれる場合、その事情)
		合	1,272,199 582,045 373,48				
				①コロナ禍における原油価格・物価高騰等の影響によりに与える影響を緩和することや、地域経済の循環と地域 る消費喚起を行うため	り、消費 域におけ 		
暮らし応援プレミアム					·援券印	令和4年度中に商品券を86.000人	
1 R3 単 〇 付商品券事 業 (3年度	通常交付金 O (4)- I. 原油価格高		1,374,960 399,717 399,717	975,243 第業費:商品券8,000円×2冊×86,000人=1,376,000千 事務費48,960千円(商品券印刷代17,200千円、売手数料	円 料10.320	令和4年度中に商品券を86,000人 R5.3 に販売し、地域における消費喚起 を行う。 対書、HP、広報誌	R4補正(地)
予算分)				千円等) 合計1,424,960円のうち1,374,960円 収入:売上代金 5,000円×2冊×86,000人=860,000千			
				その他財源 一般財源:115,243千円充当 ④市民(86,000人)			
				①コロナ禍における原油価格・物価高騰等の影響により に与える影響を緩和することや、地域経済の循環と地域 る消費喚起を行うため	り、消費 域におけ 		
暮らし応援 プレミアム付 商品券事業	// I 原油価格克			②地域経済応援券と売上代金との差額及び事務費(応 刷、販売手数料等)	接券印	令和4年度中に商品券を86,000人 R5.3 に販売し、地域における消費喚起 封書、HP、広報誌	
2 R4 単 〇	通常交付金 〇 4-1.原油価格高 騰対策		50,000 50,000 50,000	事業費:商品券8,000円×2冊×86,000人=1,376,000千	円	R5.3 に販売し、地域における消費喚起 封書、HP、広報誌を行う。	R4補正(地)
騰分)				事務費48,960千円(商品券印刷代17,200千円、売手数料 千円等) 合計1,424,960円のうち50,000千円 収入:売上代金 5,000円×2冊×86,000人=860,000千目			
3				4次人.96五代金 3,000円 ~2冊 ~800,000人 —800,000 平 (4)市民(86,000人)			
				①新型コロナウイルス感染症対策として、避難所での息防止を図るため		市内指定避難所14か所へ、衛生	
4 R3 4 R3 4 E 3 E 4 E 3 E 4 E 5 E 6 E 7 E 8 E 8 E 8 E 8 E 9 E 10 E 10 </td <td>通常交付金 O ③- I -3. 感染防止 C 策の徹底</td> <td></td> <td>18,104 9,052 9,052</td> <td> </td> <td></td> <td> R5.3 R5.3 T4か別へ、衛生</td> <td>R4当初(地)</td>	通常交付金 O ③- I -3. 感染防止 C 策の徹底		18,104 9,052 9,052			R5.3 R5.3 T4か別へ、衛生	R4当初(地)
業				17,224千円)×1/2 収入:避難所生活環境確保事業費県補助金1/2 9,052 ④地方公共団体(市内指定避難所28施設、市役所)	千円	染防止対策を図る。	
				①新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、端末のより、非接触型で窓口を分散させ、窓口の密を回避する	り設置に		
5 R3 単 - キオスク端 末購入事業	③-Ⅲ-4. 公的部門 通常交付金 ○ における分配機能の ○ 強化等		6,356 6,356	さるため。 ②キオスク端末の購入経費		端末1台を令和5年3月までに設置 R5.3 完了し、4月から運用を開始する。 また、市民への周知を図る。	R4補正(地)
				③キオスク端末 1台 5,600千円 ④地方公共団体(庁舎1階)	▼114	6/2、市民 **の周州と図る。	
				①県の休業要請に応じ、新型コロナウイルスの影響を受定期間休業・時短営業に協力した飲食店に協力金を支食等による感染拡大防止を図る。			
8 R3 単 _ 感染症拡大	通常交付金 〇 ③- I -4. 事業者へ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○		35,373 35,373 35,373	②(第9弾)県休業要請協力金のうち市負担分5% (第10弾)県休業要請協力金のうち市負担分5%	R4.4	第9弾は、311事業所に、第10弾 R5.3 は、305事業所に速やかに支給し HP	R4補正(地)
防止協力金	の支援の支援		30,070	③(第9弾)対象店舗数622×50%=311店舗 協力金総額543,306千円×5%=27,165千円 (第10弾)対象店舗数610×50%=305店舗		R5.3 は、305事業所に速やかに支給し 事業所の負担軽減を図る。	
				協力金総額164,160千円×5%=8,208千円 ④岐阜県			
7				①コロナ禍における燃料価格高騰相当分を補助し、自ヨ	主運行バ		
自主運行バ 8 R4 単 O ス燃料高騰	通常交付金 〇 4-1.原油価格高 〇		2.000 2.000 2.000	ス運行事業者の負担軽減を図るため。 ②R4バス事業年度平均燃料単価(R3.10-R4.9)-R1平均 000 価(R1.4-R2.3)/平均燃費3.3(km/l)×R3.10からR4.9ま		平均燃費3円/km分の上昇を抑 R5.3 え、自主運行バス運行事業者の負 HP	R4補正(地)
支援補助	騰対策		2,000	距離 ③事業費:4(円/km)×500,000(km)=2,000千円		担軽減を図る。	
				(4)岐阜乗合自動車株式会社 (1)コロナ禍における燃料価格高騰相当分を補助し、地域 (1)コロナ禍における燃料価格高騰相当分を補助し、地域	域内バス		
				運行団体の負担軽減を図るため。 ②(平均燃料単価R3-R1)×R3年度の燃料使用量 ③事業費: 洞戸14円×3,204.270=44,000円		燃料単価、洞戸14円、板取17円、	
9 R4 単 O 燃料高騰支 援補助	通常交付金 O 4-I.原油価格高 K K K K K K K K K K K K K K K K K K K		1,162 176 176	176	R4.10	武芸川18円、津保川14円分の上 R5.3 昇を抑え、地域内バス運行団体の 負担軽減を図り、市民の移動手段	R4補正(地)
132 Fm 193				津保川14円×7,336,000+19円×7,881,000= 252,000円 合計1,162千円 その他財源 一般財源:986千円充当		を維持する。	
				・	コロナ禍		
				における燃料価格高騰相当分の支援金を給付し、鉄道 が支払う運賃の上昇を抑えるため。	[利用者	燃費単価26.09円/2分の上昇を抑	
10 R4 単	通常交付金 O		2,113 2,113 2,113	···°	- O - R4.10	R5.3 え、市民の移動手段の維持及び HP 運賃の上昇を抑える。	R4補正(地)
				③事業費:26.09円×396,000ℓ=10,332千円)≒(端数切10,000千円×0.21125≒2,113千円 ④長良川鉄道株式会社			
八六亿英国				①コロナ禍における燃料価格高騰相当分を補てんし、利 支払う給食費の上昇を抑えるため	利用者が		
	4-II. エネルギー・		6,540 6,540 6,540	540②公立保育園の高騰した分の食材購入費(教職員は除る)3事業費:545人(園児数)×1,000円(基準相当額)×12	R4.10 R4.10	R5.3 園児545人に対し、1人1,000円補 助し、保護者の負担を抑える。 HP	R4補正(地)
				6,540千円 ※私立保育園への県補助に準じたもの 4公立保育園10園の保護者 1コロナ禍における燃料価格高騰相当分を補てんし、利	即要が		
学校給食センター給食				支払う給食費の上昇を抑えるため。 ②小学校及び中学校のR4年度とR5年度の給食費の高		小中学校生徒6,703人の給食費36	
12 R4 単 ○ 費高騰対策 事業	通常交付金 O (4)-1.原油価格局 C 騰対策		47,946 47,946 47,946	③事業費:小学4,875人×197日×31円 中学1,2年1,828	R4.10 R4.10	R5.3 円分の上昇を抑え、現在の給食費 HP を維持する。	R4補正(地)
				日×36円 中学3年778人×186日×36円 合計47,946年 ④小中学校生徒の保護者 ① IT Mのフリーアトレス人へ一人、アレソーク環境を登1	用する。		
					広大を防		
				②フリーアドレススペース等の改修経費及び備品購入 ③工事請負費:40,606千円 備品購入費:13,204千円 その他財源 一般財源:10,200千円充当			
				備品内訳<市民共通エリア> ラップトップクッション 3個×35,000円=105,000円			
13 R3 単	③-Ⅲ-4. 公的部門 通常交付金 O における分配機能の C		41,000 30,800 30,800	ローテーブル 3台×15,000円=45,000円 ステップベンチ 2台×368,200円=736,400円 10,200 ステップ 2台×229,000円=458,000円	R4.10	フリースペース、個室ブース4か 所、備品設置等の工事を、令和4 HP	R4補正(地)
備事業	通常交付金 O における分配機能の C 強化等		30,800	10,200 ステップ 2台×229,000円=458,000円 バックパネル 2台×54,100円=108,200円 バックパネルステップ用 2台×21,000円=42,000円		R5.3 所、備品設置等の工事を、令和4年度中に完了し、密を防止できる環境を整備する。	K4補止(地 <i>)</i>
				座クッション 9個×17,000円=153,000円 マルチコンセント2口 6個×16,400円=98,400円			
				シェルフユニットML1BEF 2台×103,500円=207,000円 シェルフユニットML1BEE 2台×94,400円=188,800円			
				サイドテーブル 2台×54,400円=108,800円 ハンギングチェア 2台×85,800円=171,600円 <ソロワークエリア>			
				ドレープ本体 4台×241,600円=966,400円 ドレープ天板 4台×69,460円=277,840円			
				EDタフカライト 1台×35 400円 = 141 600円			

	コに原・騰面活業する。一次は一個個にるやに支	₹付対象事 所 業の名称 管	斤 3		ナ感染の対応して必要		対費で充っ	に臨時 対金を 種類 áして	9を選択した場合、より効果があると考える理由 総事業		B' 国のR3-	B'' 予算 は限 国のR4予算	B''' B''' 国のR4予算 国のR4予算	C		①目的·効果		特定事業者 等支援 場立援 とした給付 金等	事業始期	事業終期	成果目標(可能な限り定量的指 標を設定)	地域住民への周知方法(HP, 広報 紙など)	参考資料	備考① (地方単独事業に関 連している国庫補助 事業がある場合、そ の国庫補助事業名と 所管省庁名)	備考② (事業の終期が令和 5年3月を超えるこ とが見込まれる場 合、その事情)	予算区分
度性	事業者に対する支援			<i>t</i> _c	—— ച и∠	経済対策との関係	いた	ない		交付対 費	象経 度額① 度額① ②、③ ④)	対	対	車補助額 (一) や補 外経	3~ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\	(4)事業の対象(交付対象者、対象施設等) 	に充当							所管省庁名)	合、その事情)	
14 R3 単	空	北斎苑 2調整備	j	通常交付金	0	③- I -4. 事業者へ の支援	` (0 –		7,415 7	,415 7	,415				①新型コロナウイルス感染防止対策として、換気機能等を向上させるための改修を行う。 ②空調設備整備に伴う関市負担分(山県市負担分あり) ③事業費:負担金 7,415千円 ④岐北斎苑(岐北衛生施設利用組合) ①コロナ禍における電力・ガス・食料品等の価格高騰により、家計への影響が大きい世帯に対して支援を行い、消費に与える影	_		R4.7	R5.3	館内の空調設備を3月末までに更新し、換気機能を向上させ感染拡大防止を図る。	HP			R	R4補正(地)
15 R4 単	急 (対 み	回 は は 支援事業 対等割の は は は は は は は ま う き ま う き ま う き き う き き う き き う き き う き う	<u> </u>	重点交付金		④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	お 直 等	①エネルギー・ 食料品価格等 の物価高騰に 伴う低所得世 帯支援		5,824 125	,824		125,824			響を緩和する。 ②給付金及び事務費 ③事業費:給付金2,500世帯×5万円=1億2,500万円 事務費:824千円(消耗品費104千円、印刷製本費55千円、通信運搬費210千円、手数料440千円、事務機器借上料15千円)合計125,824千円 ④住民税均等割のみ課税世帯(2,500世帯)	_		R4.10	R5.3	令和4年度中に該当する2,500世 帯への給付を完了し、消費の下支 えをする。	封書、広報、HP			R	R4補正(地)
16 R4 単	急 (1 の の	加高騰緊 支援事業 18歳未満 3子どもへ 9電子商品 等給付 000円分)	-	重点交付金		④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	直	②エネルギー・ 食料品価格等 の物価高騰に 伴う子育て世帯 支援		4,520 84	,520		84,520			①コロナ禍における電力・ガス・食料品等の価格高騰により、18 歳未満の子どもがいる世帯に対して支援を行い、消費に与える 影響を緩和する。 ②給付金及び事務費 ③事業費:給付金15,000人×5,000円=7,500万円 事務費:952千円(消耗品費200千円、通信運搬費6,900千円、委 託料2,420千円) 合計84,520千円 ④18歳未満の子ども(15,000人) ①コロナ禍における原油価格・物価高騰等の影響により、消費			R4.10	R5.3	令和4年度中に該当する子ども 15,000人への給付を完了し、消費 の下支えをする。	封書、広報、HP			R	R4補正(地)
17 R4 単	〇 援	域経済応 券電子化 行事業		重点交付金	0	④- I. 原油価格高 騰対策	- C	③消費下支え 今を通じた生活 者支援	2	6,325 106	,325		106,325	1	60,000	に与える影響を緩和することや、地域経済の循環と地域における消費喚起を行う。また、商品券の電子化により、交付の利便性を図る。 ②地域経済応援券と販売代金との差額及び事務費(電子化運営委託、販売手数料等) ③事業費:電子商品券3,000円×2セット×40,000人=240,000千円 事務費26,325千円(消耗品100千円、印刷製本費1,350千円、通信運搬費359千円、販売手数料6,336千円、委託料18,180千円)合計266,325千円 その他財源 売上代金:2,000円×2セット×40,000人=160,000千円充当 ④市民(40,000人)	_		R4.10	R5.3	令和4年度中に商品券を86,000人に販売し、地域における消費喚起を行う。	封書、広報、HP			R	R4補正(地)
18 R4 単	O 指設	定管理施文援	j	通常交付金	0	④- I. 原油価格高 騰対策	5	O –		1,554 71	,554	71,554				費や光熱水費の上昇分に対して補助することにより、経営安定化を図る。 ②燃料費や光熱水費の上昇分に係る補助金 ③わかくさ・プラザ11,200千円、ふれあいセンター6,505千円、生涯学習センター(武芸川・武儀・上之保)6,334千円、文化会館7,080千円、武芸川スポーツ公園185千円、武芸川ふるさと館1,790千円、武芸川健康プール1,996千円、板取デイサービスセンター719千円、老人福祉センター(わかくさ、洞戸、板取、上之保)3,698千円、アピセ・関・勤労会館1,270千円、せきてらす276千円、板取川温泉18,984千円、板取コテージ湯屋263千円、板取四季の森24千円、TACランド板取812千円、道の駅平成2,501千円、入滝ウッディランド110千円、上之保温泉ほほえみの湯7,621千円、ネイチャーランドかみのほ186千円 ④指定管理者(わかくさ・プラザ、ふれあいセンター、生涯学習センター(武芸川・武儀・上之保)、文化会館、武芸川スポーツ公園、武芸川ふるさと館、武芸川健康プール、板取デイサービスセンター(武芸川・武儀・上之保)、文化会館、武芸川スポーツ公園、武芸川ふるさと館、武芸川健康プール、板取デイサービスセンター、老人福祉センター(わかくさ、洞戸、板取、上之保)、アピセ・関・勤労会館、せきてらす、板取川温泉、板取コテージ湯屋、板取四季の森、TACランド板取、道の駅平成、八滝ウッディラン「カロナ禍における原油価格・物価高騰等の影響により、燃料			R4.10	R5.3	26施設に補助し、燃料費や光熱水費の上昇による使用料の増加を抑える。	HP ht g.	tps://www.city.seki.l p/0000018020.html		R	R4補正(地)
19 R4 単	〇 方	遭公設地 卸売市場 業支援	j	通常交付金	0	④- I. 原油価格高 騰対策	-	0 –		100	100	100				費や光熱水費の上昇分に対して補助することにより、経営安定化を図る。 ②燃料費及び光熱水費の上昇分に係る補助金 ③燃料費増加分:15,000円、光熱水費増加分:78,000円 合計93,000円	_	0	R4.10	R5.3	1施設に補助し、燃料費や光熱水費の上昇による使用料の増加を抑え、コロナ禍での利用者	封書、HP			R	R4補正(地)
20 R4 単		送道事業会 -燃料価格 5騰支援補 3金	j	通常交付金	0	④- I. 原油価格高 騰対策	- C	O –	1	3,740 103	,740	103,740				④地方公共団体(中濃公設地方卸売市場) ①コロナ禍における原油価格・物価高騰等の影響により、光熱水費の上昇分に対して補助することにより、水道料金の上昇を抑え経営安定化を図る。 ②光熱水費の上昇分に係る補助金 ③R4.4~R4.6支払実績64,219,606円 R4.7~R5.3見込253,284,067円合計317,503,673円上昇分:317,503,673円一213,764,100円=103,740,000円 ④地方公共団体(水道事業会計)	_	O – –	R4.10	R5.3	水道施設(浄水施設19か所、ポンプ場33か所、配水池56か所)の燃料費や光熱水費の上昇分を補助することにより、経営の安定化を図る。	封書、HP ht g.	tps://www.city.seki.l p/0000018020.html		R	R4補正(地)
21 R3 単	0 格	水道事業 計燃料価 高騰支援 助金	j	通常交付金	0	④- I.原油価格高 騰対策	- C	0 –	1	91	,015 91	,015			11,847	①コロナ禍における原油価格・物価高騰等の影響により、燃料費や光熱水費の上昇分に対して補助することにより、水道料金の上昇を抑え経営安定化を図る。 ②燃料費や光熱水費の上昇分に係る補助金 ③公共処理場施設等補助 91,015千円 基準内負担金11,847千円 その他財源 一般財源:11,847千円充当 ④地方公共団体(下水道事業会計)	_	0	R4.10	R5.3	下水道処理施設4か所の燃料費 や光熱水費の上昇分を補助する ことにより、経営の安定化を図る。	封書、HP ht	tps://www.city.seki.l p/0000018020.html		R	R4補正(地)
22 <mark>R3</mark> 単	勤 一 染 事]労会館感 :防止対策 :業	j	通常交付金	0	③- I -3. 感染防止 策の徹底	E c	0 -		2,317 2	,317 2	,317				①新型コロナウイルス感染拡大防止のため、抗菌・抗ウイルス対応の椅子に交換し、さらに消毒・清掃可能なものとする。 ②会議用イスの購入費及び既存椅子処分費 ③備品購入費:会議用1脚16,456円×110脚=1,810,160円、チェアポーター203,808円、既存椅子110脚処分費:302,500円合計2,316,468円 ④地方公共団体(勤労会館)		O – –	R4.10	R5.3	勤労会館110脚の椅子を、令和5 年3月までに交換し、感染拡大防 止対策を行う。	HP			R	R4補正(地)
23 R4 単	障業 (大)	書福祉事 事業所等 熱費高騰 :援	j	通常交付金	0	④- I. 原油価格高 騰対策	5	0 –		3,125 13	,125	13,125				①コロナ禍における電力・ガス等の光熱費の高騰により、経営に 大きな影響が生じている市内の障害福祉事業所等に対し補助 金を交付し、施設の運営継続を支援する。 ②事業所等の光熱費の高騰分に係る補助金 ③事業費 入所系(定員人数)830人×2,000円/月×12カ月×1/4=4,980 千円 通所系(定員人数)2,100人×1,200円/月×12カ月×1/4= 7,560千円 訪問系(事業所)13×15,000円/月×12カ月×1/4=585千円 ④障害福祉事業所等128事業所		_	R4.12	R5.3	2月末までに128事業所から申請を もらい、3月中に支援を完了する。	封書、HP			R	R4補正(地)
24 R4 単	等	·護事業所 ·光熱費高 ·支援	j	通常交付金	0	④- I. 原油価格高 騰対策	- C	0 -		9,231 19	,231	19,231				①コロナ禍における電力・ガス等の光熱費の高騰により、経営に大きな影響が生じている市内の介護事業所等に対し補助金を交付し、施設の運営継続を支援する。 ②事業所等の光熱費の高騰分に係る補助金 ③事業費 入所系(定員人数)2,111人×2,000円/月×12カ月×1/4= 12,666千円 通所系(定員人数)1,061人×1,200円/月×12カ月×1/4= 3,820千円 訪問系(事業所)61×15,000円/月×12カ月×1/4=2,745千円 ④介護事業所等167事業所			R4.12	R5.3	2月末までに167事業所から申請を もらい、3月中に支援を完了する。	封書、HP			R	R4補正(地)
25 R4 単	私園光支	A立保育]·幼稚園 :熱費高騰 :援	j	通常交付金	0	④- I . 原油価格高 騰対策	-	0 –		6,648 6	,648	6,648				①コロナ禍における電力・ガス等の光熱費の高騰により、経営に 大きな影響が生じている市内の私立保育園・幼稚園に対し補助 金を交付し、施設の運営継続を支援する。 ②保育園、幼稚園の光熱費の高騰分に係る補助金 ③事業費 保育園:R3からR4の光熱費上昇額×1/4=4,890千円 幼稚園:R3からR4の光熱費上昇額×1/4=1,758千円 ④私立保育園(10園)、私立幼稚園(7園)	_		R4.12	R5.3	2月末までに17園から申請をもらい、3月中に支援を完了する。	封書、HP			R	R4補正(地)
26 R4 単	〇 腮	2料価格高 支援補助	j	通常交付金	0	④-Ⅱ. エネルギー・ 原材料・食料等安定 供給対策	· È C	0 -		0,206 10	,206	10,206				①コロナ禍における燃料価格の高騰や国際物流の混乱などにより、化学肥料の価格が高騰していることから、市内畜産農家の事業継続や経営安定化を図るため、コスト上昇分の一部を支援する。 ②秋用肥料の購入経費に係る高騰分の補助金 ③事業費 細目書面積10,974反×価格上昇6,200円/反×15%=10,206千円 ①コロナ禍における燃料価格の高騰や国際物流の混乱などに	-		R4.12	R5.3	2月末までに販売農家から申請を もらい、3月中に支援を完了する。	封書、HP			R	R4補正(地)
27 R4 単	O 粗 支	l飼料確保 :援補助	j	通常交付金		④-Ⅱ. エネルギー・原材料・食料等安定 供給対策		0 –		4,106 24	,106	24,106				より、粗飼料(牧草)の価格が高騰していることから、市内畜産農家の事業継続や経営安定化を図るため、コスト上昇分の一部を支援する。 ②粗飼料の購入経費に係る高騰分の補助金 ③事業費 8,000円(高騰分の1/2)×3,013.166 ^ト 。=24,106千円 ④市内の酪農及び肉用牛農家13戸(1,672頭)	_		R4.12	R5.3	2月末までに肉用牛農家13戸から 申請をもらい、3月中に支援を完了 する。	封書、HP			R	R4補正(地)
28 R4 単	│ ○ │物	療機関等 個高騰緊 支援事業	j	通常交付金	0	④- I. 原油価格高 騰対策	- C	O –		6,000 16	,000	16,000				①コロナ禍における電力・ガス等の光熱費の高騰により、経営に大きな影響が生じている市内の医療機関等に対し補助金を交付し、施設の運営継続を支援する。 ②医療機関等の物価高騰分に係る補助金 ③事業費 医療機関等160事業所×10万円(定額)=16,000千円 ④医療機関等(病院・診療所・助産所・保険薬局・訪問看護ステーション)160事業所		_	R4.12	R5.3	2月末までに医療機関等160事業 所から申請をもらい、3月中に支援 を完了する。	封書、HP			R	R4補正(地)
30 31 32 33																										
34 35 36 37 38																										

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	コにおいて原油をできます。一切では、原本ののでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	所 交付金の区 コロナ感染 症への対応 として必要 な事業 経	対象外経 費に臨時 交付金を 充当して いない 済対策との関係	種類	⑨を選択した場合、より効果があると考える理由	A B 総事業費 交付対象経費	B' B' B' B' ' B' ' B' ' ' B' ' ' ' ' '	①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 その他 ②積算根拠(対象数、単価等) (如果に ②事業の対象 (交付対象者 対象施設等)	協力要請推 進枠又は検 査促進枠の 地方負担分 に充当 特定事業者 等支援 個人を対象 とした給付 金等	基金 事業 事業 始期 終期	成果目標(可能な限り定量的指 標を設定)	地域住民への周知方法(HP, 広報 紙など) 参考資料	備考① (地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名) 備考② (事業の終期が令和5年3月を超えることが見込まれる場合、その事情)
40													
41													
42													
43													
44													
45													
46													
47													